

国会通信

茨城選出の議員

防衛省設置法 改正案ただす

民主・藤田氏

民主党の藤田幸久氏（参院茨城）は20日、参院本会議で質問に立ち、防衛省の内局の背

広組と呼ばれる官僚（文官）と制服組自衛官が対等な立場で防衛大臣を補佐することなどを盛り込んだ防衛省設置法改正案で「法改正や安全保障法制を推進

することが日本の安全と平和を守ることにつながるのか」と述べた。

藤田氏は、国会審議前に安全保障法制と集団的自衛権行使の運用を定めたガイドラインを日米両政府で合意したことなどを「国会の無視や軽視の連続」と批判した。

国会や憲法9条が文民統制の原点とした中谷元・防衛相の過去の国会答弁を指摘し、「安倍総理も中谷大臣も文民統制を自ら破ったのではないか。文民統制

のあり方を問う資格はない」と訴えた。中谷大臣は「（改正案や安全保障法制の）中身は国会で適切に審議していただく」として、国会の重要性や文民統制を守っていることを強調した。



参院本会議で質問に立つ藤田幸久氏＝国会